

小林研一郎の 夏休み・名曲招待席

【指揮】小林研一郎

© 山本倫子

【オープニングは北欧の巨匠！シベリウスの傑作！】

シベリウス：交響詩「フィンランディア」

【マエストロ・セレクションⅠ 特選！北欧の巨匠より〜グリーグ】

グリーグ：ペール・ギュント組曲 より

「朝」「オーゼの死」「ソルヴェーグの歌」

【マエストロ・セレクションⅡ スtringスの魅力！】

ドヴォルザーク：ユーモレスク

スメタナ：交響詩「モルダウ」

《チェロ界のミューズ（女神）＝遠藤真理と
マエストロの溢れる想いが音になる！》

ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 口短調 より 第1楽章

～もちろんアンコール・ピースもお届けいたします!!!～

J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲 第1番 より「プレリュード」

ラヴェル：ボレロ

【チェロ】遠藤真理

© Yusuke Matsuyama



【管弦楽】関西フィルハーモニー管弦楽団

2022 7/24 (日) 2:00pm開演
(1:00pm開場)

A 5,500円 B 4,500円 C 3,000円 (消費税込)

主催／朝日友の会、ABCぴあ 後援／朝日新聞社 協賛／MS&AD 三井住友海上 協力／ザ・シンフォニーホール

ザ・シンフォニーホール

3/27(日)発売

■アスク プレイガイド
06-6222-1145 [10:00～17:30(土日祝定休)]

■ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333 [火曜定休]

■チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード：212-384]

■ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード：53464]

■CNプレイガイド 0570-08-9990

■e+ (イープラス) <https://eplus.jp/> (パソコン・携帯)

■ABCぴあ (webで予約・購入)

ABCぴあ

検索

携帯サイトは
こちら▶▶▶

<http://abc-ticket.pia.jp/>

24時間・座席選択可能！入会費・年会費無料
メルマガで優先予約をご案内！



お問い合わせ

ABCチケットインフォメーション 06-6453-6000
[平日10:00～17:30] ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。

公演情報は、〈ABCクラシックガイド〉のホームページへ
<https://www.asahi.co.jp/symphony/>

※未就学児童のご入場はお断りいたします。
※出演者、曲目、曲順はやむを得ない事情により一部変更になる場合がございます。
予めご了承ください。

●ご来場前に、体調不良（発熱や倦怠感など）および感染症陽性の方との濃厚接触がある方は、入館をご遠慮ください。
●ご来場の際は、マスク着用の上、咳エチケット、手洗い、手指の消毒をお願いします。
なお、入り口にて検温を実施する場合がございます。37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。
●詳しくは、〈ABCクラシックガイド〉のホームページをご確認ください。

今年はチェロ界のミューズ(女神)=遠藤真理さんを迎えて！そして「モルダウ」「ボレロ」も！コバケン情熱の夏！

小林研一郎の「夏休み・名曲招待席」

エネルギッシュな活動を続けるマエストロ=コバケンこと小林研一郎さん。海外ではハンガリー国立フィル桂冠指揮者、国内では日本フィルで桂冠名誉指揮者などを務められ、多忙なマエストロですが、一期一会を大切にしながら、音楽に打ち込まれる姿に、我々はいつも心を奪われます。

今年も夏の定番『夏休み・名曲招待席』で、コバケンさんのパワフルな演奏&お話が期待できるプログラムが決まりました！

北欧の巨匠シベリウスやグリーグの傑作管弦楽曲と、マエストロの特別な想いでお届けする“ユーモレスク”がコンサート前半に登場！

ソリストにはチェロ界のミューズ=遠藤真理さんを迎えて、ドヴォルザークの傑作チェロ協奏曲から“第1楽章”、そしてバッハの傑作！無伴奏チェロ組曲第1番から“プレリュード”をお届けいたします。

もちろんマエストロの指揮で聴きたい「モルダウ」、そして「ボレロ」も登場！大きな音楽のうねりから放たれるパッション！ダイナミックに唸りを上げる渾身のタクト！そして、ドラマティックに紡ぎ上げられるメロディ！今年も名曲の数々に新たな生命を吹き込みます！



© 山本倫子

小林 研一郎(指揮) Ken-ichiro Kobayashi, Conductor

“炎のコバケン”の愛称で親しまれる日本を代表する指揮者。これまでにハンガリー国立フィル、チェコ・フィル、アーネム・フィル、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、フランス国立放送フィル、ローマ・サンタ・チェチリア国立管、N響、読響、日本フィル、都響等の名立たるオーケストラと共演を重ね、数多くのポジションを歴任。ハンガリー政府よりハンガリー国大十字功労勲章(同国で最高位)等、国内では恩賜賞・日本芸術院賞等を受賞。社会貢献を目的とした「コバケンとその仲間たちオーケストラ」で活動趣旨に賛同するプロ、アマ、学生等のボランティアメンバーと共に全国でチャリティ公演も行っている。CD、DVDはオクタヴィア・レコードより多数リリース。著書に『指揮者のひとりごと』(騎虎書房)等がある。現在、日本フィル桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィル及び名古屋フィル桂冠指揮者、読売日響特別客演指揮者、群響ミュージック・アドバイザー(22年4月より桂冠指揮者)、九響名誉客演指揮者、東京藝術大学・東京音楽大学・リスト音楽院名誉教授、ローム ミュージック ファンデーション評議員等を務める。

オフィシャル・ホームページ <http://www.it-japan.co.jp/kobaken/>

遠藤 真理(チェロ) Mari Endo, Cello

第72回日本音楽コンクール第1位、2006年「プラハの春」国際コンクール第3位(1位なし)、2008年エンリコ・マイナルディ国際コンクール第2位。ジャン・ピエール・ヴァレーズ、小林研一郎、山田和樹など国際的に活躍する指揮者やウィーン室内管、プラハ響、ザルツブルク・ゾリステンらと共演するなど国内外で高い評価を得ている。ソリストとしてだけでなく読売日響のソロ・チェロ奏者も務める。CDはエイベックス・クラシックスから7枚リリースされており、テレビや映画演奏の他に、2012年から8年間NHK-FMラジオ「きらくら!」(全国放送)のパーソナリティを務めるなど幅広く活躍中。2009年齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。

オフィシャル・ホームページ <http://endomari.com>



© Yusuke Matsuyama



関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。2018年公益財団法人化。2020年楽団創立50周年。関西を代表する楽団の一つ。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは2008年より首席客演指揮者を務め、2011年より楽団初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は2000年より正指揮者を務め、2007年より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は2001年より常任指揮者を務め、2011年より桂冠名誉指揮者に就任。2015年には東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を、2020年には門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視している。2014年10月よりスタートしたBSテレビ東京の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜8:30~)に藤岡幸夫と共に出演中。2015年には、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。

オフィシャル・ホームページ <https://www.kansaiphil.jp/>

三井住友海上は、持続可能な社会の実現に取り組みます

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsで人の暮らしを守る

防災・減災や安全なまちづくりに貢献



※HELPNETとは、株式会社日本緊急通報サービス社が提供する「緊急通報サービス」です。